

電波型センサの信号処理技術

呼吸レベルの動きを検知 安静中の人を見つける人感センサ技術を実現

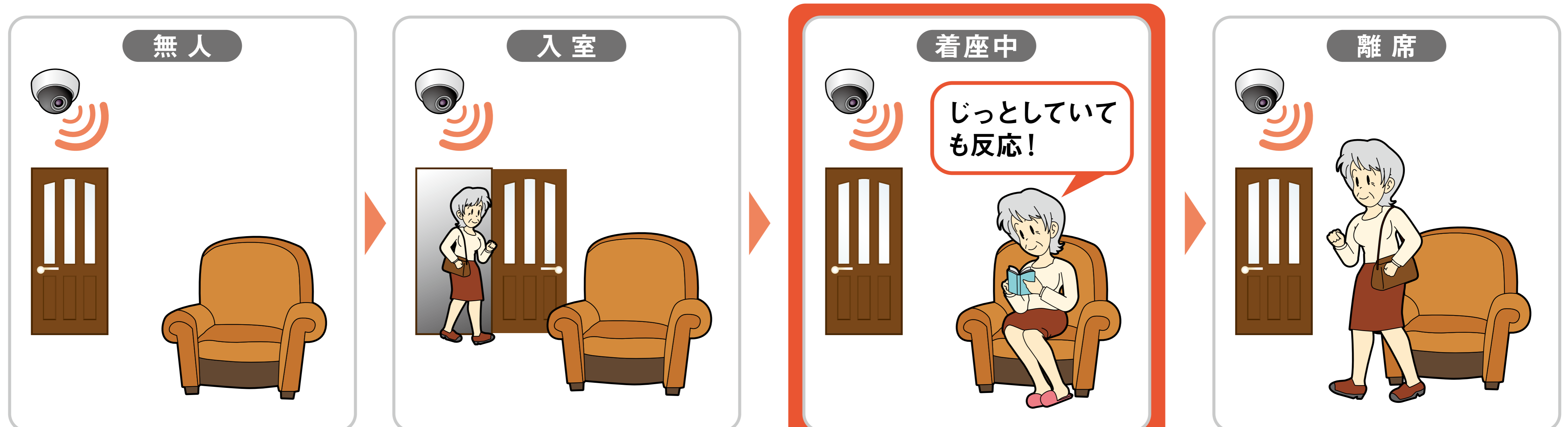
概要

- 電波を使い、大きな動きから呼吸レベルの微細な動きまでを区別して検知する超高感度な人感センサ技術です。
- 統計モデリング手法に基づく新たな信号処理技術を開発し、高感度と誤検知低減を両立しています。

主な特長

- 静かに動かない安静中の人を、呼吸レベルの微細な動きで検知できます。
- 6～10畳程度の一般的な住宅室内に対応できます。また電波は赤外線と比べて障害物を回り込みやすく、死角を少なくできます。
- 木造戸建住宅・マンションでの評価実験にて、安静中の人の有無を含む検知精度 約90%を達成しました。

説明図



■検知レベルの変化

